

The Elephant in The Room

くまぞう

東京木材問屋協同組合 広報委員会 に於いて、木材のはなし補完計画が進行中です。その一環で、シナノキ(楡)を使用した物として、北海道土産 手彫りの熊の民芸品の写真を集めています。

これまでに発見された熊は、どうも思っていたものと違う



材木を担いでいたり、NIKKA のボトルを抱いていたり、

親子だったり



面だったり



だいぶ違う。

だれもがイメージする、あの手彫りの熊を2年がかりで搜索中です



まあ、こんな物や、こんなものまで



手彫りじゃないでしょ

そして



ひすい (翡翠JADE) の熊

カナダの土産物屋に必ずあります
大橋巨泉が作らせたのかどうか知りませんが、鮭
を咥えている。
全世界共通認識なのだろうか？



イメージにちょっとだけ近い、暫定候補が、こい
つですが、鼻っ柱が長〜い



さて、「熱海さくらや」に慰労会で行った際、広報委員会で建物探訪を敢行、大広間で発見床の間の違い棚に鎮座ましましていた。

ちっちゃ、初め熊かと思ったが、象だった



The elephant in The room (象がこの部屋にいる)

英語の表現 (イディオム) で、

「誰もが認識している大きな問題」を見て見ぬふりをする・敢えて話題にしない様のこと

まあデッカイ象をイメージした言葉ですが



日本では、バンクシー (Banksy) のピンクの象 The Elephant in the Room で一躍有名になった言い回しです

「ピンクの象」という言葉も、幻覚の象徴です